

大山こま参道回避しての泥登山

コマは運が回る、金が回る縁起物、目が回って首が回らない困った連中がヤビツ峠登山口に集合



ヤビツ峠から大山山頂、見晴台を経由クアハウスで入浴食事、伊勢原から帰京



山道は雪がなく、アイゼン不要とご賛同を得た



今15℃ 春の訪れ、山は道連れ、登山はまたずれと訳分らないこと言ってます



ヤビツ峠分岐でケーブル組と合流、なぜかどことなく暗いクラークケーブル



それに比べてこの人明るい、バカみたい



大山本社(ほんやしろ)、頂上はこの時期に改装中、わかめやこんぶでもあるまいし



本日の煮込みラーメン会場何とか『ニコッ!』と確保



むらちま幼稚園のせんちい村島太郎の玉手箱からきゅうりとたくあんビールが出てきました



帰路、下山(北側)は雪道、泥道、保険の速水もこみち



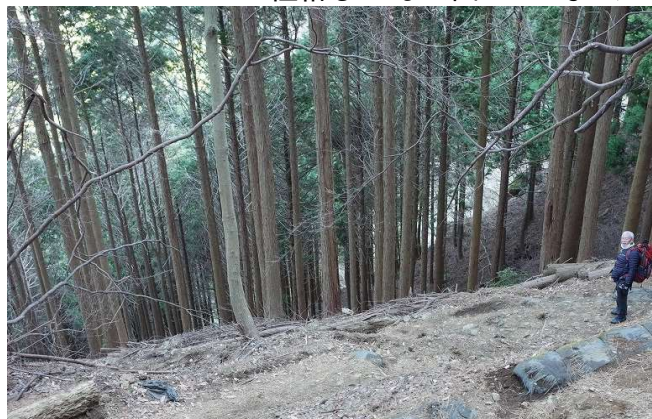
ここから50分1000m降下の九十九折



突如得体の判らない観音様のお出まし『カンノンしてーえ』



性格もここまで曲がってない九十九折、直下が切れている



ひなびた山小屋と思いきや、レストランにはおしゃれな薪ストーブ



さらにおつな源泉かけながし温泉、甲乙つけがたし 憎いねえ青木ツネツネしちゃう



料理はおしゃれなイタリアンメニュー至れり尽くせりの牧瀬里穂、またいらっしやいませ山瀬まみ

